

様式第2号（第5条関係）

令和7年6月5日

出張報告書

栗山町議会議長 鵜川和彦様

栗山町議会議員 大櫛則俊



このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 令和7年5月25日
- 2 旅行先 神奈川県
- 3 目 的 議会広聴活動について
- 4 関係書類 別紙のとおり



日 時	令和 7年 5月 25日15:45~17:15
視 察 先	神奈川県海老名市
調査事項	議会広聴活動について
対 応 者	(一社) 地方公共団体政策支援機構 渡辺 太樹 氏
1. 視察目的	広報広聴活動の充実
2. 視察内容 ① 背景 ② 特徴	エビデンス・ベース・ポリシー・メイキング (EBPM) 証拠に裏付けられた政策形成を栗山町のデータ等を基に講義を受けた。 広聴＝住民の声を議会活動(政策議論/策定/予算・決算)に反映させる為だが、政策の仮説検証を行う為にも必要である。 広報＝議会活動をわかりやすく伝え、住民との共通理解を形成する為にも課題や政策の判断材料を提供しつつ結果を共有する必要がある。結果豊かなまちづくりを実現するための政策実現のために、町民の声を聞き、政策結果を共有するために行う。
3. 主な質疑	
4. 考 察 (感想、政策提言、課題など)	議会基本条例を振り返り、個別的な事案の解決だけでなく、町民全体の福祉の向上を目指す為、町政の課題全般について、課題別及び地域別等の町民の意見を的確に把握することが、広聴であり、議会の活動に関する情報公開の徹底と議会独自の視点から町政に係る重要な情報を、常に町民に対して周知することが、広報である事をEBPMに沿って活用し、政策提言等をする。

令和7年5月25日（日） 政務活動費を活用した研修会

- ・講師 一般社団法人地方公共団体政策支援機構 渡辺太樹 氏
- ・時間 午後3時30分～午後5時
- ・場所 小田急海老名貸し会議室海老名駅前店 会議室D
- ・テーマ 議会広聴活動について
- ・講師謝礼 10万円
- ・その他 5月25日（日）夕食はご一緒にとご案内

【内訳】

項目	金額	備考
講師謝礼	100,000	渡辺氏へ講師謝礼
借上料	7,084	会議室@3,542円×2h
振込手数料	660	
合計	107,744	

項目	金額	備考
各議員負担額 (政務活動費)	107,744	議長・副議長 @17,958円×2名 = 35,916円 議員 @17,957円×4名 = 71,828円